

2026 年 9 月期 第 1 四半期連結決算

銀行・信用金庫・信用組合のパートナーが 154 社、10,000 店を突破

株式会社 NEXYZ.Group（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 グループ代表：近藤太香巳、証券コード：4346）は、本日 2026 年 9 月期 第 1 四半期連結決算を発表いたしました。

2026年9月期 第1四半期 連結業績サマリー

NEXYZ.Group

(単位：百万円)	2025年9月期 第1四半期	2026年9月期 第1四半期	前年同四半期累計比 増減率	2026年9月期 通期業績予想
売上高	6,260	6,397	+2.2%	33,000
営業利益	236	323	+36.9%	2,000
経常利益	233	271	+16.1%	1,900
親会社株主に帰属する 四半期純利益	74	74	△1.0%	950

© 2025 NEXYZ Group, Inc.

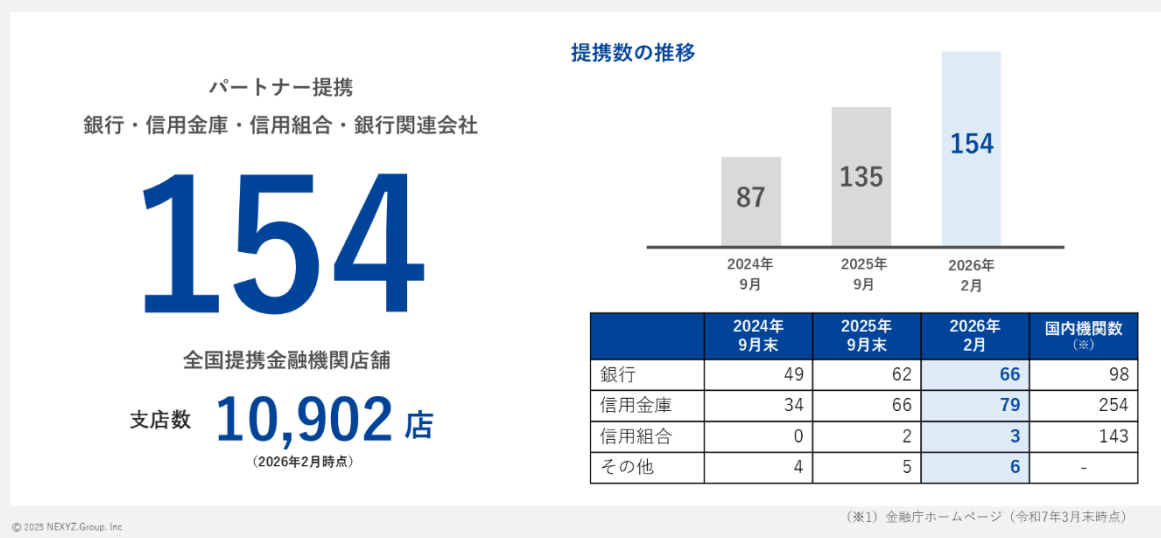
1. エンベデッド・ファイナンス事業

売上高は 5,243 百万円（前年同四半期累計比 4.0%増）、セグメント利益は 328 百万円（前年同四半期累計比 41.1%増）となりました。

「ネクシーズ ZERO」の LED 商品で、一部製品の供給制約による納期遅延の影響を受けましたが、足元では OEM による代替生産を実施しており、第 2 四半期以降の供給体制は改善する見込みです。

また、銀行・信用金庫・信用組合との提携数は 154 社となり、それらが擁する店舗数は 10,000 店を超えました。昨年 12 月に秋田県の北都銀行と県内初の提携を行ったことで、金融機関パートナーのネットワークは 45 都道府県まで広がりました。

銀行・信金・信組は154社、金融機関の支店数は10,000店を突破。



2. メディア・プロモーション事業

売上高は 1,145 百万円（前年同四半期累計比 6.4%減）、セグメント利益は 206 百万円（前年同四半期累計比 7.8%減）となりました。

これは、電子雑誌およびソリューションにおいて、前期第 4 四半期に計上したスポット案件の反動があったことに加え、事業の成長を牽引する「アクセルジャパン」において、新たな販路として「ネクシーズ ZERO」と同様に金融機関パートナーの拡大に向けた人的資本への先行投資を行った影響によるものです。

一方で、通期業績予想は計画通りに進捗しており、アクセルジャパンにおける先行投資については、第 2 四半期以降に売上および利益への貢献を見込んでいます。

引き続き、株主ならびに投資家の皆様のご期待を超えられるよう、より一層業容の拡大に努めてまいります。さらに挑戦し続ける NEXYZ.Group にどうぞご期待ください。

プレスリリースに関するお問合せ

株式会社 NEXYZ.Group

グループ広報・IR

TEL : 03-6415-1178 FAX : 03-5459-4435 E-mail : pr_ir@nexyzgroup.jp